

## 諏訪之瀬島

### 概況

今期間は爆発的噴火が4回発生し、火山性連続微動を観測するなど、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

### 噴火活動の状況

噴火は5日、23日および28日に発生しました。このうち爆発的噴火は、23日に4回発生しました（図2、図3）。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、23日に集落（御岳の南南西約4km）で降灰を確認しました。

### 噴煙活動の状況

中之島に設置している監視カメラと十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、噴煙高度の最高は5日の火口縁上700mでした（図2、図3）。

### 地震・微動活動の状況

火山性地震の発生回数は、B型地震が56回（9月：7回）、火山性微動は47回（9月：4回）でした（図2～4）。A型地震の発生はありませんでした。また、火山性連続微動が22日、23日、26日および28日に発生しました（図4）。

### 現地観測結果

10月13～18日に機動調査観測を実施しました。また、16日に海上保安庁の協力を得て上空からの観測を行いました。今年、新しく形成された火孔（2004火孔と称す）は火山灰や土砂により埋もれていました。少量の噴煙が主に御岳火口旧来の火孔から上がっており、青白ガスも確認しました（図5）。

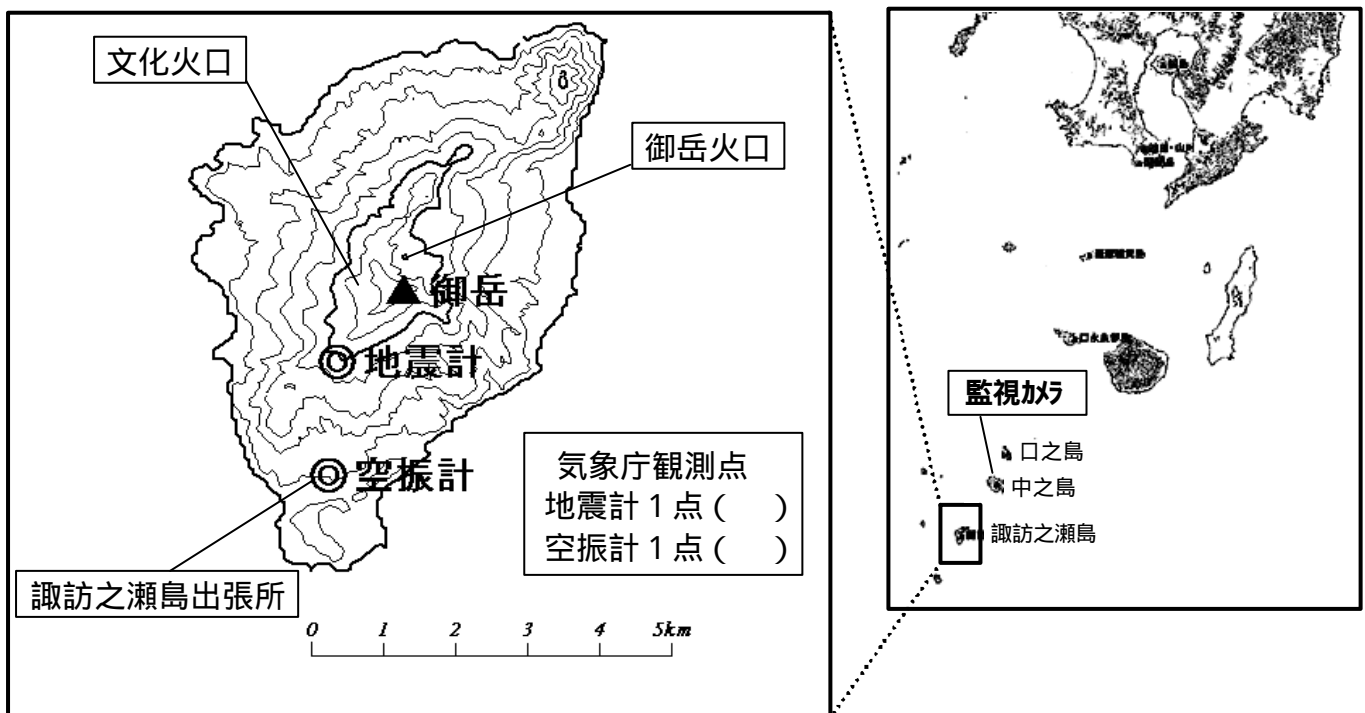


図1 観測点位置図

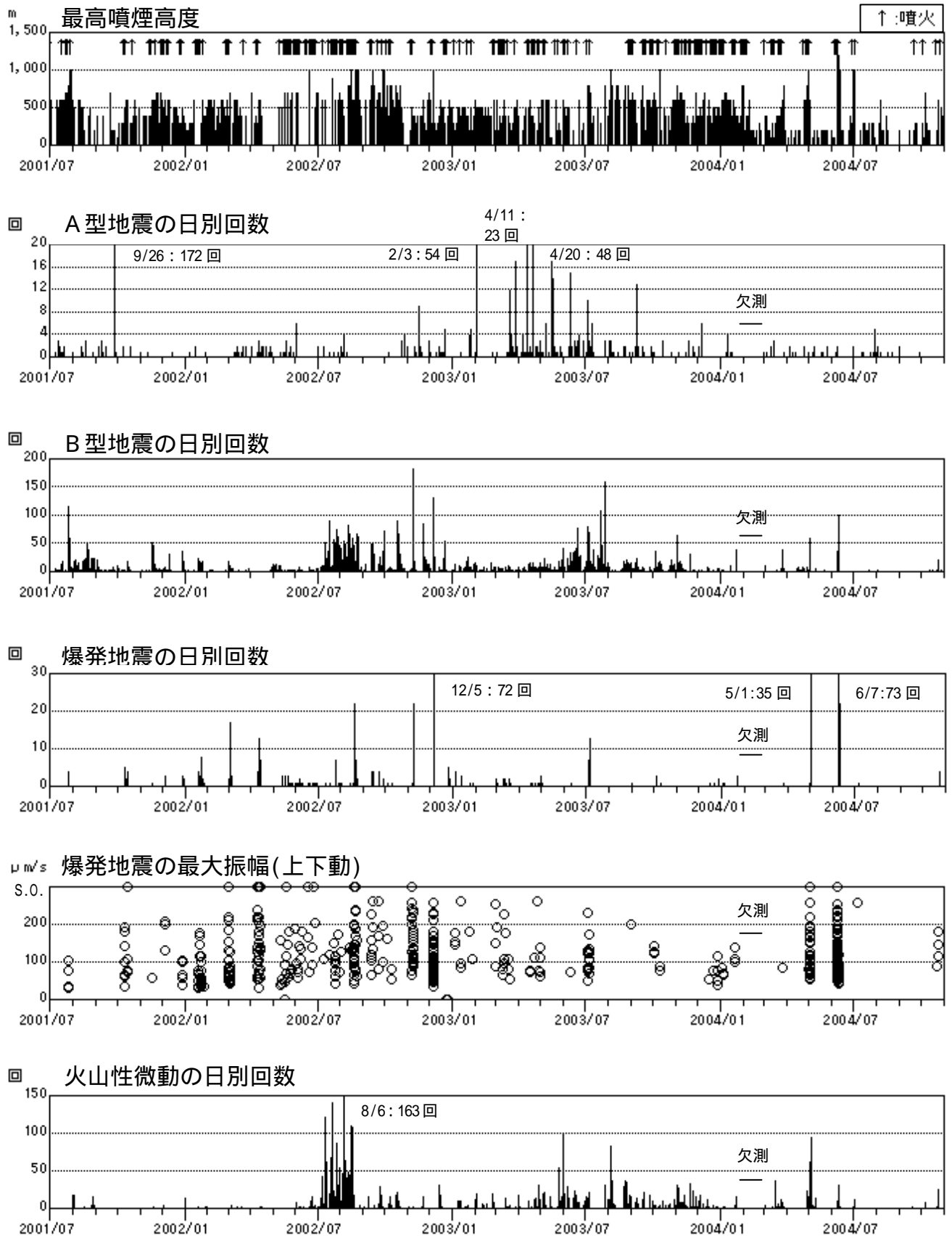


図2 火山活動経過図(2001年7月~2004年10月)

2004年1月22日から2月26日まで地震計データ伝送機器故障のため欠測。  
 2003年3月28日以降、最高噴煙高度は監視カメラによる観測値と十島村役場  
 諏訪之瀬島出張所の報告値のうち高い値を表している。

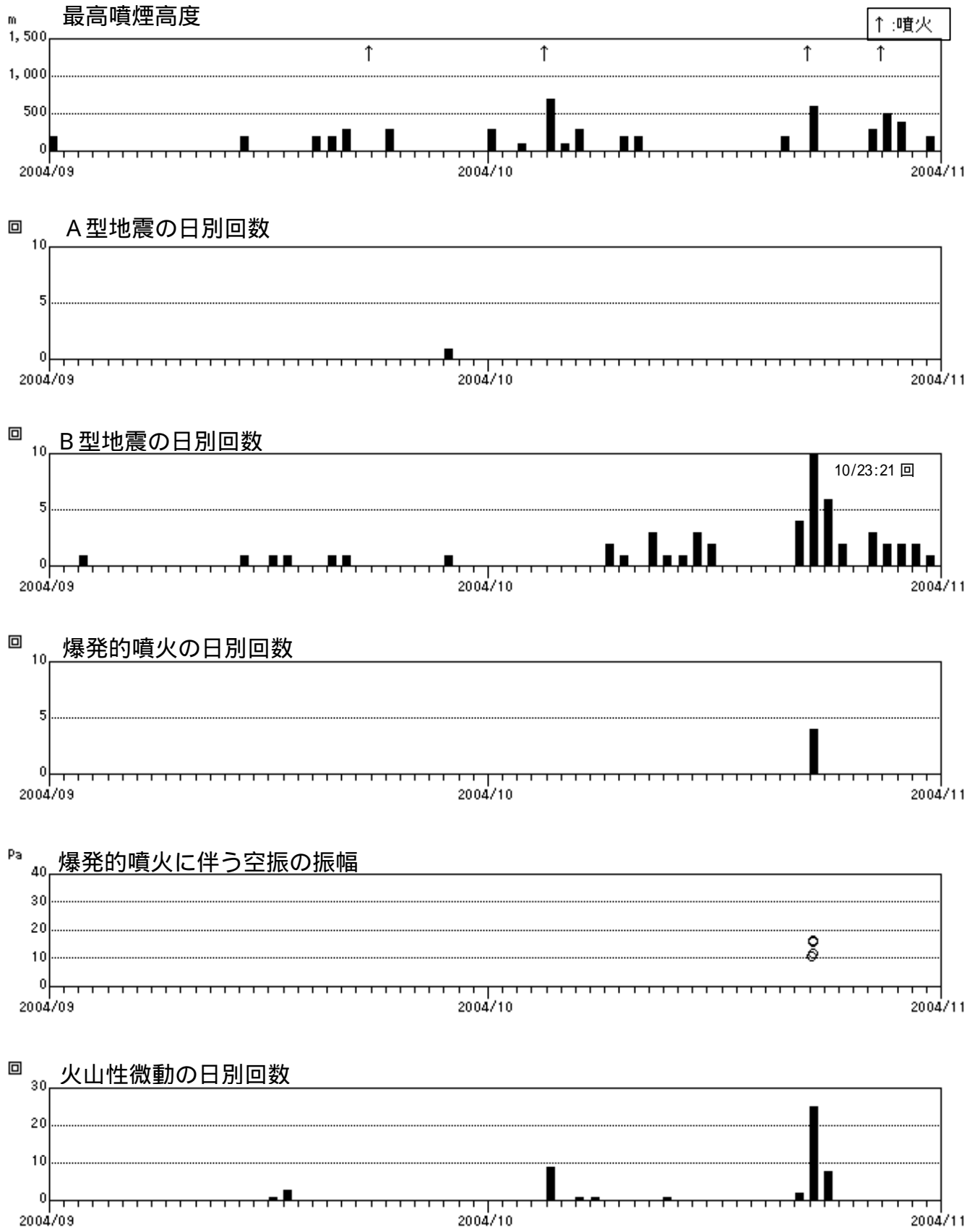


図3 火山活動経過図(2004年9月1日~10月31日)

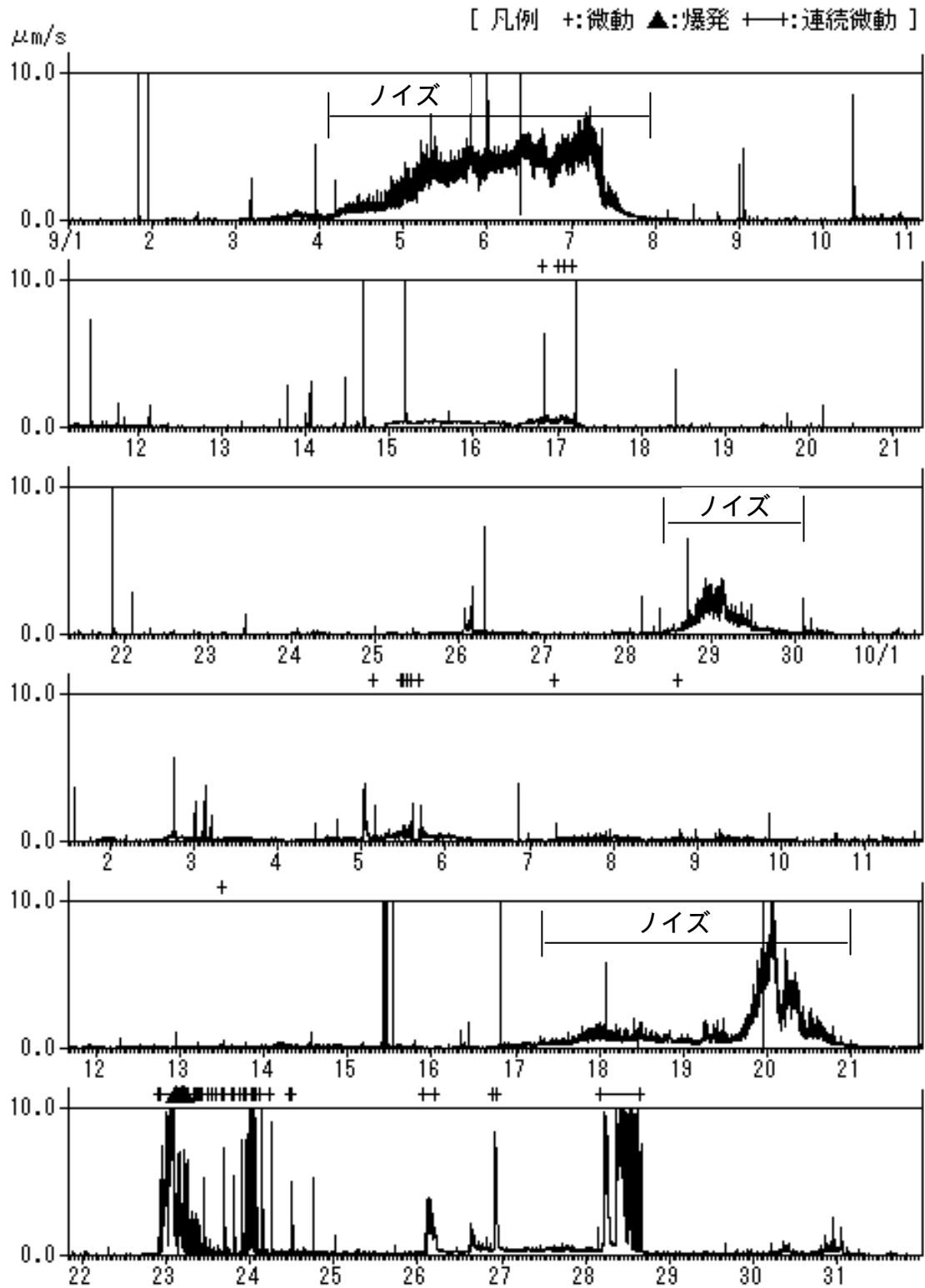


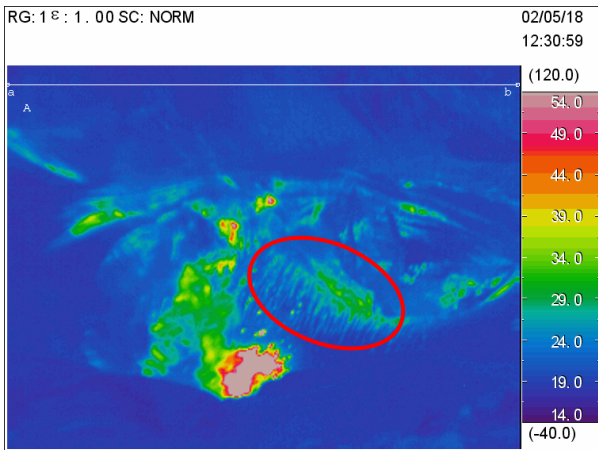
図4 地震計(上下動)の1分間平均振幅の変化(2004年9月1日~10月31日)



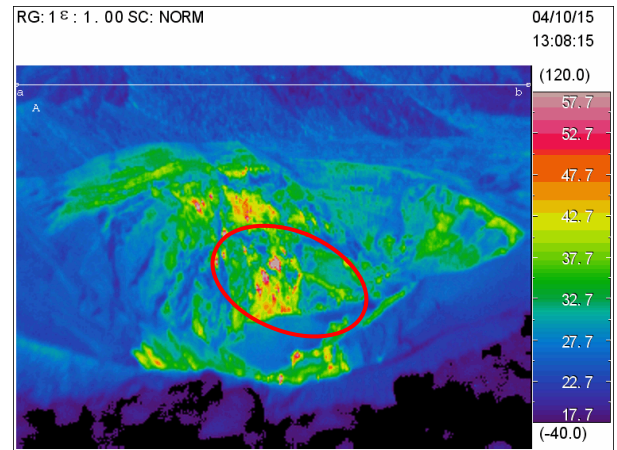
2002 年 5 月 18 日 白色の噴煙が噴出している。



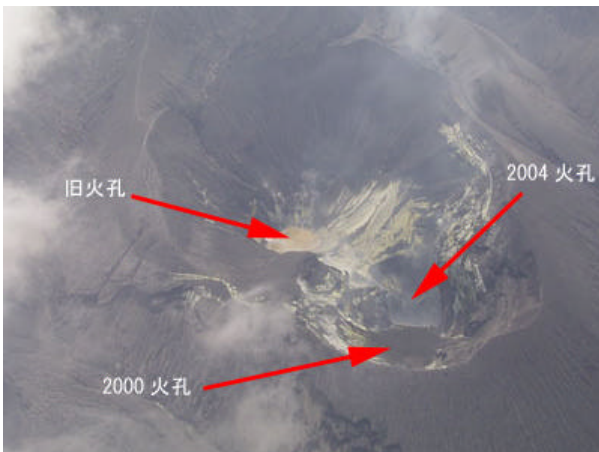
2004 年 10 月 15 日 白色の噴煙があるが火口内で消散している。



2002 年 5 月 18 日 手前側に高温度域が分布している。

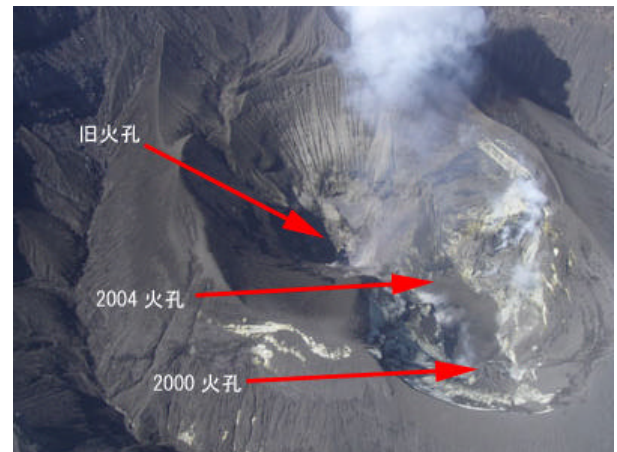


2004 年 10 月 15 日 中央付近に高温度域が分布している。丸印付近の形状が変化している。



2004 年 5 月 12 日 旧火孔には水溜りが出来ていた。

協力：海上自衛隊鹿屋航空基地救難飛行隊



2004 年 10 月 16 日 2004 火孔は火山灰や土砂により埋もれていた。噴煙は主に旧火孔から上がっていた。

協力：海上保安庁第十管区海上保安本部

図 5 御岳火口の可視画像（2002 年 5 月、2004 年 5 月、10 月）  
熱映像（2002 年 5 月、2004 年 10 月）